

【資料 1】

原発敷地内乾式貯蔵、避難に関する京丹波町民へのアンケート結果

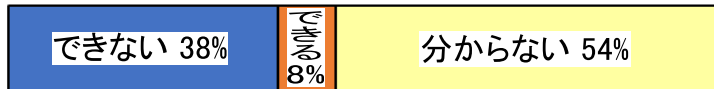
2025. 4. 22 避難計画を案ずる関西連絡会

対象：高浜原発U P Z 圏 1, 240 世帯 アンケート実施数：61（対象世帯数の約 5 %）

実施日：2024. 7. 18 実施場所：和知駅周辺

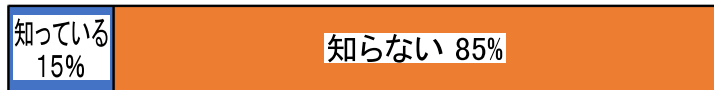
〔1〕 4 割弱が複合災害時に避難や屋内退避は「できない」。「できる」は 1 割弱

1. 地震と同時に若狭の原発で事故が起これば、避難や屋内退避はできると思うか？ ・能登半島地震を思い浮かべ、家も原発も潰れたらどうにもしようがないと話す人、重なったら想像できないという人がいた。分からない、分からないと悩みながら「分からない」を選ぶ人がいた。



〔2〕 8 割以上が敷地内乾式貯蔵の計画を「知らない」

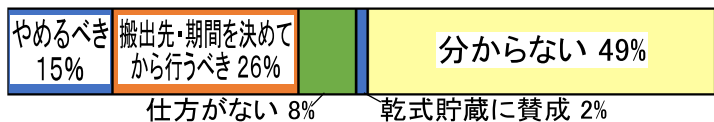
2. 使用済核燃料の乾式貯蔵計画を知っているか？ ・周辺住民の安全を脅かす施設の計画であるにもかかわらず、85%もの人に知らされていない。



- ・急斜面の下に設置しようとしていること等を伝えると驚きの声があがった。専門家の調査が必要、国はきちんとすべき、福島原発事故のようなことがまた起きると話す人もいた。

〔3〕「やめるべき」「先に搬出先等を決めるべき」の合計が 4 割以上。「賛成」は極少数

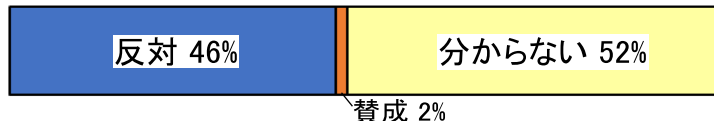
3. 乾式貯蔵後の搬出先も貯蔵期間も明らかにしていない
このままでは、使用済燃料が原発にたまり続ける可能性がある
乾式貯蔵についてどう思うか？ ・使用済燃料をつくりだすだけつくりだして、何とかしないといけ
ないと話す人がいた。



ことで、困ったことだと言いながら「仕方がない」を選ぶ人がいた。

〔4〕 古い原発の運転継続は 4 割以上が「反対」。「賛成」は極少数

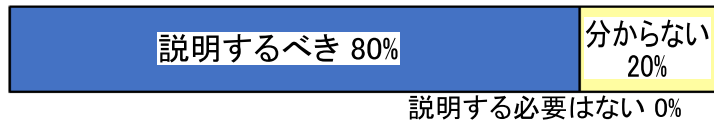
4. 乾式貯蔵ができれば、原発の運転が継続される可能性がある
古い原発の運転継続をどう思うか？ ・「反対」の人からは「原発稼働するなら、廃炉を出来るようにしてからすべきである」等の意見が書かれた。



- ・40 年のものを 50 年とか言って、何かあった時ひどい目に遭うと話す人や、昔は原発は良いと思っていたが、原発は今となっては分からないという人がいた。

〔5〕 8 割が住民に「説明すべき」。「説明の必要はない」はゼロ

5. 避難計画や乾式貯蔵について
電力会社や自治体から住民へ説明する必要があると思うか？ ・「説明すべき」の人からは「よく解からないので説明が必要だ
と思う」との意見が書かれた。



「分からない」等に関わりなく、住民への説明は当然必要と圧倒的多数の人が考えている。

- ・他の設問での「賛成」「反対」